

2018年3月30日発行

鵬 鷺

HOSAI

「鵬」は翼の巾3,000里、一飛びで90,000里という伝説上の中国の鳥。そこで鵬（おとり）が飛ぶ（=はるかなかなたの）空のことを言う。「際限のない」という意味でも使われる。私たち経済開発同友会の目指す活力ある八代づくりも、言わば際限のない努力を必要としますが毎年この機関誌を出す事によって一歩一歩目標に近付きたいものです。その願いを込めて誌名を「鵬鷺」と名付けました。尚、題字は本島小夜子先生にお願い致しました。



八代経済開発同友会
(通巻第124号)

http://www.goroyoka-yatsushiro.com
E-mail:jimukyoku@goroyoka-yatsushiro.com

CONTENTS

- | | |
|---|---|
| <p>1 ・代表幹事退任挨拶
・八代城城郭図リニューアル</p> <p>2 《各委員会報告》
・妙見祭支援委員会
・活力ある地域づくり委員会</p> <p>3 ・会員交流拡大委員会
・八代天草架橋建設促進委員会</p> | <p>3 ・情報発信委員会
・八代未来創造戦略委員会</p> <p>5～8 《各報告》
・臨時総会報告
・例会報告
・事業報告
・帝国タイムスより</p> |
|---|---|

*

*

退任にあたって



八代経済開発同友会 第54代 代表幹事

杉本 隆之

八代経済開発同友会の第53代54代の代表幹事を務めさせて頂きました。退任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。同友会会員はじめ幹事会、事務局の皆様、大変お世話になりました。心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

“DREAM IT DO IT MAKE INNOVATIONS”と銘を打って、いろいろと提言させて頂きました。振り返ってみると、私が就任した平成28年4月には熊本地震でした。復旧復興に向けて大変で最悪な年でした。そんな中であって、八代には希望もありました。八代妙見祭のユネスコ無形文化遺産登録や八代港の国際旅客船拠点形成港湾選定、ロイヤルカリビアン社による商業ターミナル建設予定、この4月に供用開始される大型ガントリークレーン、八代市役所の建替え、本町の桜十字病院建設、八代DMOによる「くまなんステーション」も整備されます。そういう点で、これからの八代は、夢と恵まれた発展の可能性があります。

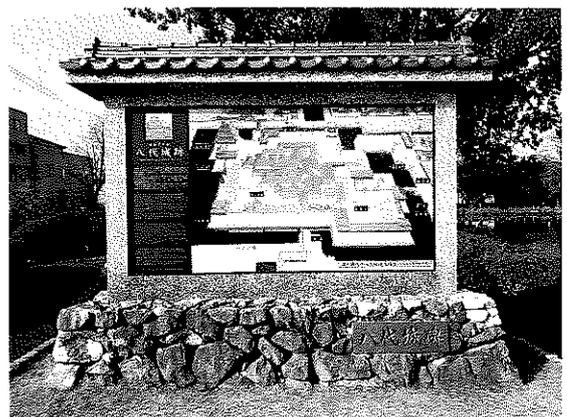
八代城城郭図リニューアル

今、新たに甦る！八代城城郭図

近年、インバウンド客で賑わいを見せている八代城跡。その境内に通じる橋手前、参拝者をお迎える八代城城郭図が2017年12月28日リニューアルされました。

この計画は、ここ数年あたためられていたもので、それがやっと実現の運びとなりました。

これからはこの甦った姿で、参拝の皆様をお迎えいたします。



委員会活動報告

妙見祭支援委員会

委員長 盛高 経博

一昨年12月1日未明、八代妙見祭がユネスコの無形文化遺産に登録されました。登録直後の本年度は、八代の宝から世界の宝となった妙見祭を、本当の意味で世界の宝とし、また、地域活性化に活かして交流人口の増加に繋げて行くきっかけを作る、最も大切な一年間になると考え委員会活動を行いました。

その一つが「提灯の献灯運動」の復活です。将来的には一万個を目指して頑張っていきたいと思っています。初年度の今年度は約400個の注文があり、その中の約100個が宮地地域からの注文でした。提灯の灯り一色にして八代神社（妙見宮）のお膝元からユネスコに相応しい参道になるように、地域の方々と共に協力して今後も継続して行きたいと思っています。

次に参道の入口に八代神社（妙見宮）の目印となる「鳥居」を建て、それをきっかけに町並みを整備して、「ユネスコに相応しい参道」になるよう運動展開を行っていく事業については、政教分

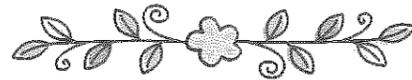
離等の問題もありますが、地元の宮地地域の方等と共に市の景観まちづくりの計画に載るように活動しています。

担当の8月例会では、イベント運営企画や地域振興企画などの仕事をされている、地域活性化に精通された松江慎太郎氏を講師に迎え、妙見祭や八代の強みを活かした地域活性化のアイデアを伺う講演会例会を開催して、直線の参道を利用する企画や、松江氏の人気企画である100円ワインフェスの開催などのご提案をいただきました。

また、妙見祭を支える妙見人を発掘して、更なる誇りを持っていただく「ドヤ顔コンテスト」は4回目の開催となりました。今回はややコンパクトになりましたが、初めて写真撮影でお世話になっている白百合高校で開催しました。

来年は記念の5回目の開催になりますので、更に進化し充実した内容で開催できればと考えます。

最後になりますが、皆様一年間大変お世話になりました。



活力ある地域づくり委員会

委員長 有馬 圭一郎

平成29年度、当委員会では八代国際観光農園事業構想をテーマに活動してきました。急速に進む少子高齢化社会の中で将来にわたり持続可能なまちづくりを推進するため八代市の自然、文化遺産、豊富な農産物などの地域資源をもって観光産業を活性化させることを事業目的としました。

6月例会では、～地方創生「観光産業と地域経済の活性化」～と題し当会会員西田光宅氏に講演をいただき、9月例会ではサンリオ本社より講師を招きサンリオソリューション事業の事例と展望をテーマに外部からも多くのご参加をいただき色々な情報を共有することが出来ました。

今八代には多くのチャンスがあります。2020年3月までには22万トン級のクルーズ船が接岸できる専用岸壁が整備され年間200隻の寄港も可能になり、それに伴い外国人観光客も大幅に増えインバウンド効果も大きく期待できます。

八代港が人流・物流の中心となり観光産業が活性化することにより地域経済の発展に繋がるものと考えます。その際、八代経済開発同友会がリーダー的存在となり活力ある地域づくりを推し進めていければと思います。

29年度は委員会ならびに会員の皆様には多大なるご協力を賜り心より感謝申し上げます。

会員交流拡大委員会

委員長 綿田 一角

今年度の委員会活動は前年度より会員交流に重きをおいて活動してまいりました。まず6月に慶寿の会を開催いたしました。対象者の鯛を釣りに行くなど新しい取り組みを行いました。会員交流企画として船出浮きを企画し、メンバー以外も参加してもらい新入会員の勧誘も行いました。12月には経友会ゴルフコンペ並びに例会を開催し、講師に金子代議士を招き八代港の展望についてご

講演いただきました。例会後の忘年会では多くの協賛をいただき楽しい時間を過ごすことができました。3月の最終例会の懇親会も担当することが出来、一年間多くのことを学ぶことが出来ました。会員拡大に課題を残しましたので次年度の坂本委員長の下で頑張っていきたいと思っています。今年一年ありがとうございました。



八代天草架橋建設促進委員会

委員長 三枝崎 能久

今年度、委員会組織された八代天草架橋建設促進委員会では、架橋を取り巻く状況が変化している中これをチャンスとし、地域の声を大きくする為に民間・行政期成会と連携して機運の醸成を図り、共に活動を推進してきました。

1. 八代・天草架橋建設意見広告については、4月より協議を重ね9月末に熊日新聞朝刊へ掲載し、電話やメールなどで意見があり、特に天草側からの反響が多かった。
2. 八代・天草架橋建設に関する署名活動については現在も進行中であるが、2年間を4期間に区切り八代、上天草地域から県南、県、九州、全国へと活動の幅を広げる10万人署名の目標を掲げ活動をしている。(平成30年3月15日時点、署名4,889人、活動期間3ヶ月)
3. 八代・天草架橋建設のPR看板設置・ポスター制作については、架橋ポスターを200枚作成し、議員、行政(県南18市町村含む)各団体、民間企業にご協力を頂き、架橋建設の効果をアピールしている。また、天草の民間期成会も同ポスターを200枚作成し活動している。PR看板設置に関しては、予算等の都合もあり次年度以降へ引き継ぐ。
4. 八代・天草架橋建設促進民間協力期成会主催によるシンポジウム開催については、当初広域的な開催を検討していたが、まず上にある事業活動を推進するため規模を縮小し、同友会2月

例会にて関係団体をお招きした「八代天草架橋の情勢と展望」と題し、中村市長に講演を頂いた。

5. 八代・天草架橋建設促進民間協力期成会主催 Yatsushiro cup 高校選抜バドミントン大会については、第2回大会(通算12回)が2月3日から2日間、(男子)八代東高(女子)八代白百合学園にて開催され、各県トップクラス選手の白熱した試合が行われた。
6. 今年度で4度目の参加となるパールラインマラソン大会には、八代天草架橋PRで9名参加をし、他地域の参加者からも架橋に関する沢山の質問があった。
7. 八代物流拠点構想推進民間期成会との連動については、八代天草架橋民間協力期成会として八代物流拠点構想推進民間期成会へ参加している。
8. 八代天草航路の再開運動については活動を予定していたが、他団体に動きがあることから活動を見送っている。
9. 八代天草架橋民間協力期成会理事会については上記活動を推進するため今年度4回開催(5月・8月・11月・2月)し、機運醸成に繋げる事ができたと思う。

今年度は活動を推進する為のアイテム(ポスター・署名活動)ができ、次年度はこれらをブラッシュアップし、各地域市民の更なる啓発活動に繋げていただければと思います。

情報発信委員会

委員長 平山 浩子

本年度の事業目標は①まず、会員の皆様に同友会の活動をしっかり周知していただき、②いろんな事業や活動に参加していただくことでした。

まずは、委員会の取り組みとして、例会報告等の発信者を従来の一人の担当者ではなく、例会毎に担当を決め、その担当がその例会の取材・編集して発信するという試みです。

ちょっと面倒だなということ、皆で持ち回りにすることで委員会の一員としての協力の意識づけと、何かしらかの共有の思いに繋げることができ、一人が作った内容よりも何倍も面白い紙面づくりができたと思います。

また、企画例会としての5月例会は①の目的のために必要なベースづくりとして、元会員の懶通信館 竹永社長によるパワーあふれる講演を企画し、会の活性化を図り、②の活動としては、10月例会で「秋の夜長 ジャズと焼酎のコラボ」と題して、例会初の動画配信と、参加者一斉のSNSでの発信を試みました。

結果は、参加者が伸び悩み、まだまだの結果でしたが、それでもやってみたことは無駄ではなかったと、やってみたからこそ分かったことがたくさんありました。

何かで、だれかと関わり合いを持つことこそ情報発信のベースだと思います。

情報発信者と情報の受け手が思いを同じくできたら、情報はスムーズに相手の心に届くものかどうかではないでしょうか。

この一年間、残念ながら完璧には程遠い結果ではありましたが、やったからこそちゃんと得るものがあつた一年だと思います。

次期委員会に委員長にまた新たな情報発信のあり方を展開していただくことを期待し、ご協力いただき、支えていただいた委員会の皆様・会員の皆様に心より、感謝を込めて一年間、本当にお世話になりました。そして、ありがとうございました。



八代未来創造戦略委員会

委員長 高崎 正

先ず、7月例会においてSJK協同組合の副理事長 本田和博氏と事業推進本部長の吉永義明氏をお招きして、「外国人実習生制度」をテーマに勉強会を開催しました。同制度の本来の目的は発展途上国の発展を担う「人づくり」に貢献することですが、若い実習生を迎えることによる社内の活性化や国際理解の推進、海外進出への契機など多くのメリットがあることを学びました。

また、増加する大型クルーズ船の寄港対応として、「国際観光拠点化推進についての提言書(案)」の作成に取り組みました。提言書(案)では、①ローカルでありながら東アジアをはじめとする世界とのグローバルな交流が展開されている、②やつしろと世界をつなぐためのインフラが整っている、③IoT・ICTを駆使した人・物・情報

の交流が盛んである、④グローバルな交流を支えるための地域ぐるみの人財育成システムの構築がなされている、以上4つのあるべき姿を設定しました。さらに、これを実現するために「インフラ整備」、「IoT・ICTの活用」、「人財育成システムの構築」の基本戦略毎に具体的な取組むべき事業を盛り込みました。残念ながら年度内に完結することはできませんでしたが、次年度においてその内容を引継ぎ、経済界の意見として関係機関に届けたいと思います。

行き届かないことばかりの委員長でしたが、1年間、委員の皆様のご協力に支えられて形を残すことができました。委員会活動にご尽力いただきました委員の皆様へ心から感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

事業報告及び総会・例会報告

●11月臨時総会

2017.11.27(月)

ホワイトハレス

臨時総会において、次年度の八代経済開発同友会の代表幹事が決定しました。全会一致で松岡隆志君に決定しました。



●インバウンドで八代の経済効果を最大化

11月27日(月) 八代経済開発同友会平成29年度11月臨時総会の後、今、県内外から注目を集めているインバウンド関連のフォーラムが開催されました。パネリストの皆様は、下記の方々です。

八代市役所	国際港湾振興課課長	緒方 浩 様
一般社団法人	DMOやつしろ事務局	長石 祐司 様
(有)交泉企画工業	取締役工務部長	松本 春義 様
八代商工会議所	経営支援課課長	木村 幸之助 様

以上4名

現場からの生の声を聴くことができ、この機をチャンスとしっかりととらえ、地元の経済に、それぞれの商売に結び付けるためのヒントとなる内容が盛りだくさんです。

八代経済開発同友会HPの画面にある事業報告欄をクリックしてご覧ください。



ココをクリックすると上の動画再生画面が出てきます。中央の再生マークをクリックしてご覧ください。

是非とも、皆様 右のQRコードよりアクセスして下さい。

八代経済開発同友会HPへ案内します。



●12月例会

2017.12.24(日)

セレクトロイヤル八代

12月24日(日)、セレクトロイヤル八代にて12月例会が開催されました。

はじめに「クルーズ船・物流拠点構想について」との演題で衆議院議員金子恭之先生にご講演いただき、今後の八代港におけるインバウンドの経済効果の拡大や同港インフラ整備の展望、加えて八代-天草架橋の進捗状況などについて最新の情報を交えながらお話がありました。続いての忘年会では、同日に行われた経友会ゴルフコンペの表彰式やゲーム会などを織り交ぜながら和やかな雰囲気の中、一年の締めくくりが行われました。



●1月臨時総会並びに合同新年祝賀会

2018.1.10(水)

八代ホワイトパレス

平成30年1月10日(水)17:30より、八代ホワイトパレスにて開催されました。総会では、平成30年度の新たな組織図並びに役員承認が全員の拍手の下、無事なされました。

引き続き18時30分より行われました「八代商工会議所・八代経済開発同友会合同新年祝賀会」に於きましては、新年にふさわしい錚々たるご来賓の方々をお迎えして、希望と活力にあふれるご挨拶をいただき、乾杯の音頭で華やかに始まり会場は終始熱気と笑顔であふれる新年らしい会となりました。



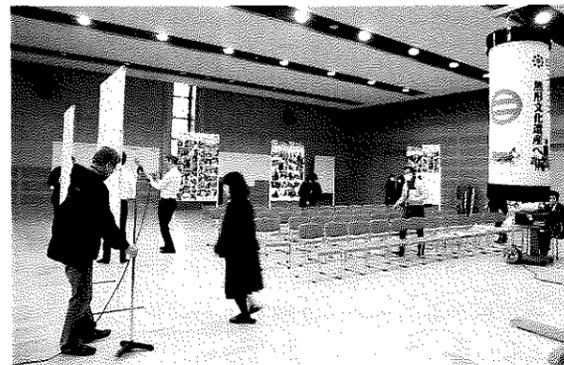
●第4回どや顔コンテスト表彰式

2018.2.3(土)

八代白百合学園体育館

平成30年2月3日(土)15:30より八代白百合学園体育館で開催されました。

13:00から会場設営が行われ、どや顔のタペストリー等で囲まれた会場は雰囲気上々で表彰式を迎えることができました。



●Yatsushiro Cup 高校選抜バドミントン大会

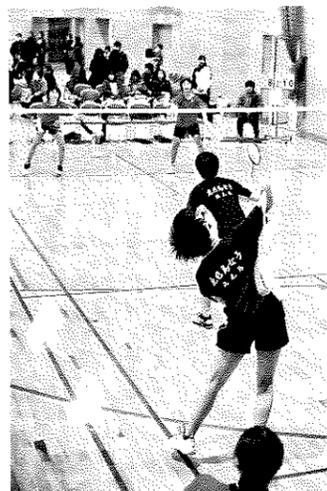
2018.2.3(土)~

八代東高校体育館・八代白百合学園体育館

平成30年2月3日(土)、八代東高校体育館(男子)八代白百合学園体育館(女子)で多くの高校参加のもと開催されました。

大会後、監督懇親会が日奈久あたらしや旅館で19:30より行われ、Yatsushiro Cupアドバイザー松岡次年度代表幹事の挨拶で始まり、県内外から大会に参加いただいた監督様との交流が行われ、これからも続けてほしいとの声が上がっていました。

「Yatsushiro Cup 高校選抜バドミントン大会」について「バドミントン王国、八代」の創造を目的として2泊3日の日程で10年間継続する計画を立て2007年に実行委員会を発足。昨年10回大会を終了しましたが、参加高校、地元宿泊業者の強い要望もありこの大会を継続する運びとなりました。そして、2017年の大会より「八代天草架橋建設促進民間期成会」主催として「八代・天草架橋」実現に向けてバドミントンを通じて建設促進の運動展開をおこなっております。



●2月例会

2018.2.19(月)

八代グランドホテル

平成30年2月19日(月)19:00より、八代グランドホテルにて2月例会が開催されました。

「八代・天草架橋構想のさらなる進展と八代地域発展」というテーマで、上天草市の職員様や、八代商工会議所様、八代青年会議所の方々を来賓にお招きし、八代市の中村市長、企画政策課宮村部長から、八代・天草架橋建設の現状や課題、今後のシナリオ等をご講演いただきました。

その後の懇親会でも熱気冷めやらず、今後の八代について語り合い、素晴らしい会となりました。

今後、この思いをいかに多くの市民の方々にお伝えし、共有し、前に進めていくかが最大の課題であり、大きな鍵になると思います。私達一人一人が、メッセンジャーとなり、一人でも多くの方にお伝えし、大きなうねりとして実現へ一歩一歩近づけていきましょう!



●平成30年度 第1回合同委員会

2018.3.8(木)

和風居酒屋 金之助

情報発信委員会・八代天草架橋建設促進委員会第1回合同委員会が平成30年3月8日(木)19:00~和風居酒屋 金之助八代店にて開催されました。

次年度出発に向け、委員会基本方針を改めて考えさせられました。



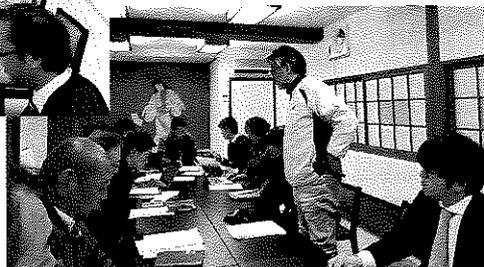
●天草パールラインマラソン大会

2018.3.11(日)

天草

第46回天草パールラインマラソン大会が2018年3月11日(日)快晴のもと開催されました。同会からも10名ほどの参加をいただき、気持ちのいい汗をかき、皆で八代・天草架橋建設促進へのアピール活動を行うことができました。





●新旧合同幹事会

2018.3.12(月)

日奈久あたらし屋旅館

3月12日(月) PM6:00より日奈久あたらし屋旅館にて、旧幹事会を皮切りに、新幹事会が行われました。予定時間を大幅にオーバーしての熱のこもる新旧合同幹事会となりました。その後の懇親会は、旧幹事をねぎらい、新幹事に託す思い溢れる会でございました。

●平成29年度 3月例会

2018.3.19(月)

セレクトロイヤル八代

3月19日(月) PM7:00よりセレクトロイヤル八代にて開催されました。

6名の委員長による29年度委員会事業報告がなされ、杉本代表幹事の総括でめられ引き続き、参議院議員 馬場成志様をお迎えしての国政報告会となりました。

同時に事務局員様の新旧交代の挨拶もあり3月の季節にふさわしい場面も。

そののちの「杉本代表をねぎらう会」では、サプライズもあり、心温まる、心こもる会となりました。杉本代表、事務局員の岡崎様 本当にお疲れ様でした。

そして、ありがとうございました。



帝国タイムスに掲載

2018年2月25日(日)の帝国データバンクの帝国タイムスに八代・天草架橋の記事を掲載して頂きました。

引き続き八代・天草架橋の実現へ向けて活動してまいります。